様式３（2020.06改）

作成日　令和4年12月26日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375701113
事業所名	グループホーム石川

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	地域の山車祭り等の行事、防災訓練や清掃作業等、コロナ禍以前は利用者と共に積極的に参加していたが、現在は、行事は中止となり、清掃作業も利用者の参加は控える等の状況の中にいる。そんな中でも、近隣の散歩は継続し、地域の方にホームの様子を知っていただく努力と、挨拶や声掛けでの交流継続に努めている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	年6回の会議開催を基本に取り組んでいる。法人3ホーム合同で、活発な意見交換のできる有意義な会議となっている。新型コロナウイルス感染症の感染状況を見ながら、止むを得ず中止にする場合もある。この1年では、6回のうち2回を中止としているが、次回開催の案内時には、中止になった会議の資料等を配布している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	運営推進会議には、町の担当者と地域包括支援センター職員が参加し、ホームの実情理解を進めている。町の担当部署とは、ホーム運営に係る相談・報告を通じて適切に連携している。地域包括支援センターとは、小学校の認知症サポーター養成講座に協力する等、具体的な連携もある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	運営推進会議参加、面会時、電話連絡時等に、直接意見を聴取している。ホームのコロナ対応・対策についての意見や質問が多く、内容には真摯に向き合い対応している。特に希望の多い面会実施についても、コロナ感染状況に応じて、自粛と緩和はもちろんのこと、実施方法の工夫を検討している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

2ヶ月毎の対面での会議開催を基本としている。新型コロナ感染状況を見ながら、止むを得ず開催中止にすることもある。この1年では、2回が開催中止となっている。開催中止の案内を、議事録に代えて配布している。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○	◎								